

●紙ごみの種類と出し方

種類	出し方	主なりサイクル品
新聞紙・チラシ	大きさをそろえて 十字にしばるか、袋に入れる	新聞用紙、コピー用紙
雑誌・書籍		菓子箱、書籍
雑紙	袋に入れる	段ボール、板紙
紙パック	大きさをそろえて 十字にしばるか、袋に入れる	トイレットペーパー
段ボール		段ボール

※『雑紙』とは、封筒、厚紙、コピー用紙、書類(個人情報のないもの)、名刺サイズ以上の紙マークのついている紙類(ティッシュやお菓子などの空き箱、紙袋、包装紙など)で、汚れのついていないものです

紙ごみをきちんと分別しましょう

燃やせるごみの中に、リサイクルできる紙ごみを入れていませんか。紙ごみを燃やせるごみとして出してしまうと、焼却されてただの灰になってしまいますが、正しく分別することで新しい紙などにリサイクルすることが出来ます。



問い合わせ
廃棄物衛生係

また、燃やせるごみの量が減ること、ごみ処理にかかる経費を削減することが出来ますので、ご協力をお願いします。

5月はレッドカードを使用しませんでした。引き続き分別のご協力をお願いします。

相続登記の申請が義務化されています

問い合わせ
用地地籍係

近年、増加傾向にある所有者不明土地の発生を防止するため、これまで任意であった不動産の相続登記申請が、令和6年4月1日から義務化されています。

土地や建物を取得した相続人は、その取得したことを知った日から3年以内に相続登記の申請をする必要があります。

また、令和6年4月1日より前に相続した土地や建物も、相続登記がされていないものは義務化の対象となり、令和9年3月までに手続きが必要です。

なお、正当な理由がなく義務に違反した場合は、10万円以下の過料が科されることがあります。

相続登記が済んでいない人は、専門家(弁護士や司法書士)に相談するなどして早めに対応しましょう。

詳しくは、法務省のホームページ「所有者不明土地の解消に向けた民事基本法の見直し」をご覧ください

い。(https://www.moj.go.jp/MINJI/minji05_00343.html)

熱中症に注意しましょう

注意しましょう

問い合わせ
健康推進係
53-3333

熱中症とは、高温多湿な環境に長時間いることで、体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体内の調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態のことをいいます。

症状は、めまいや立ちくらみ、筋肉のこむら返り、筋肉痛、大量の発汗、生あくび、などがあり、ひどくなると、頭痛、嘔吐、だるさ、集中力低下、からだに力が入らないなどの症状が現れます。

予防には、日頃から栄養バランスに配慮し、1日3食を食べることや、睡眠不足を避ける、適度な運動をするなどの健康管理が重要です。

暑い日は特に扇風機やクーラーを利用し、部屋の温度や湿度を調整することや外出時には、日傘や帽子を着用し、こまめに水分補給や休憩することをお勧めします。

熱中症対策について、さらに詳しく知りたい人は町公式ホームページをご覧ください。

厚岸町公式
ホームページ



北海道じゃらん
道の駅満足度ランキング2025
連続
15年No.1
飲食部門

募集 道の駅で楽しく働きませんか？

(正)調理スタッフ (契)事務職員 (パ)飲食店舗ホールスタッフ/学生アルバイト
随時面接を行います。履歴書をご用意のうえ、下記までお問い合わせください！



厚岸味覚ターミナル

コンキリエ

厚岸郡厚岸町住の江2丁目2番地
電話 0153-52-4139 (ヨイミカク)
ホームページ <https://www.conchiglie.net/>

営業時間【本館】

午前9時から
午後7時まで

オイスターパールの焼き立てピッツア♪

テイクアウト承ります

コンキリエスペシャルクーポンでさらにお得に



エビとカニのピッツア 1,800円税込み